

平成25年度当初予算 予算要求シート

整理番号	11 - 076	マスタープラン 3つの挑戦	-	マスタープラン 施策番号	1 - 3	局・課名	健康福祉局・障害者支援課
区分	その他一般施策 -						(単位 千円)

事業名	授産製品の開発支援		平成23年度決算額	平成24年度予算額	平成25年度要求額
		事業費	10,154	10,018	9,565
関連事業	授産製品販売促進補助	事業期間	H16 ～	全体事業費	
事業目的	今年度要求のポイント				
障害者施設で行う生産活動、授産製品の製作活動等に係る技術指導及び経営指導を行い、コンクール開催、品質管理セミナー等を行うことにより、授産活動の活性化を図ると共に障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的とする。		施設の new 製品を開発するためには専門家の指導により工程を細分化するなど の工夫が必要である。また福祉施設は経営のノウハウがなく専門家の介入は 不可欠である。この事業では、定年退職した専門家が指導にあたっており、高 齢者及び団塊の世代が持つ幅広い専門知識を福祉施設が受け継いでいる。			
事業内容	主な要求内容 (単位：千円)				
[製品開発支援] ・対象施設に対して、経営指導員を派遣し授産活動に係る経営指導及び ノウハウの定着支援をするとともに、作業科目に見合った技術指導員を派遣 し、授産製品を製作する為の技術向上をめざす。 ・授産製品の販売を促進するため、バザー会場等において現地指導を実施す る。 ・各施設の活動状況や支援の進捗状況などを情報共有するために、定期的に 市及び関係諸機関との連絡会議を開催する。 [製品力強化支援] ・意欲向上、開発促進及び授産活動の発展を推進するために、市内施設製品 のコンクール及び先進事例等のフォーラムを開催する。 ・市内の障害者施設等に対して、製品の品質や安全管理、製品の質の向上に 関するセミナーを開催することで、企業が連携しやすいよう授産製品の社会 的信用を確保し、安定した需要をめざす。	項目	24年度予算	25年度要求額	内容・積算等	
	授産製品開発支援業務	8,709	8,256	経営指導、技術指導	
	授産事業製品力強化業務	961	961	経営パラリンピック、品質管理セミナー開催	
	作業所製品コンクール実施業務	348	348	審査員謝礼、消耗品費、印刷製本費	
	その他				
	合計	10,018	9,565		
スケジュール（経過及び今後展開）				その他 特記事項	
【経過（～24年度）】		【25年度】		【今後（26年度～）】	
16年度 支援開始 24年度 堺市障害者施設製品安定需要創出事業によって作業所製品を開発。		授産活動支援センターと連携して、支援を求める障害者施設に対して、包括的に支援をしていく。		授産活動支援センターと連携して、支援を求める障害者施設に対して、包括的に支援をしていく。	